

ナマステ！ネパール便り第4弾をお届けします。

さて、あっという間にネパールでの一年の任期が終わりに近づいてきました。これが最後のネパール便りになるため、最後の月の活動のハイライトに加え、この1年を振り返ってみました。

最後の月は、通常のモニタリング評価の仕事に加え、2つイレギュラーな仕事がありました。

一つ目は、私の前の職場である IPPF（国際家族計画連盟）の元同僚がネパールにやって来たことです。彼女からは、事前に、彼女の新たな職場である safeHands for mothers と UNFPA ネパールとの共同事業の可能性を探りたいので、ぜひ UNFPA に繋いで欲しいとの連絡を受けていました。

その元同僚は、偶然にも今の UNFPA ネパールの副代表とも前に一緒に働いたことがあったので提携の話も非常にスムーズに進み、今後、共同で思春期の若者に対する啓発事業をしていくことになりました。

どの業界もそうだと思いますが、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツの分野でも、長くこの分野に関わっていると、あちこちで同じ顔ぶれに出会うようになってきます。今回のような偶然もきっと少なくないに違いありません。今回、改めてネットワーキングの大切さを感じました。

もうひとつのハイライトは、UNFPA の持っている3つの地域事務所のうち、Province 5 の戦略ミーティングに参加してきたことです。こうした地域事務所との会議は通常年に2回行われ、プログラムの進捗状況の報告や地域戦略などを話し合います。



Butwal の地域事務所のメンバーとの会合。

会議では、パワーポイントは英語、発表は参加者をみて英語とネパール語で臨機応変に行われており、こうした柔軟さには毎回のことながら感心させられます。ネパールが連邦制に移行するという流動的な政治状況の中で、会議では、これからの活動について色々な可能性を探りながら、いかに効果的にプログラムを実施できるか熱心に議論していました。任期の最後に地域で働くスタッフと話ができ非常に勉強になりました。この先、どこで働くにしても、国連の活動がこうした地域で働くスタッフによって支えられていることを、折に触れ思い出すことでしょう。

さて、昨年6月にモニタリング評価スペシャリストとして赴任したものの、実際にはプログラムのモニタリング評価の他、災害対応、企業との連携、国連の他機関との連携事業など、様々な事業に携わることができました。今まで私はアドボカシー（政策提言）を専門にしてきたのですが、実際に途上国で行われている様々なプログラムの内容や実行する上での困難などを知ることができ本当によい経験となりました。



仕事の最終日に同僚が、私がレポート作成を手伝った看護師や救命士を対象とする ASRH（Adolescent Sexual and Reproductive Health：思春期のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス）の研修に連れて行ってくれました。研修の最後は LGBT に関する授業でした。UNFPA が技術協力をしています。

UNFPA では国連ボランティア計画とパートナーシップを結んでおり、毎年かなりの数の UNV を受け入れています。日本で国連ボランティアというと、若い人が派遣されるというイメージがあるかもしれませんが、実際には平均で 36 歳、12 年以上の職歴を持っているプロフェッショナルな人が国連ボランティアとして働いています。UNFPA では、助産師として分娩や産前産後の医療ケアにあたりたり、人口統計などのデータ分析、モニタリング評価などの仕事に従事することが多いようです。

私は、今まで仕事の上で国連の人と組んでイベントやコンサルテーション等を行なったことはあるものの、実際に国連の中で働いたことはなく、今回の UNV を通じてモニタリング評価の仕方だけではなく、国連の仕組みがよくわかるようになり、今後国際協力分野で働いていくにあたり、非常に有意義な経験になりました。

ネパールに滞在中、大変だったことをあげるならば、健康面と精神面のケアです。食中毒で体調を崩したり、一年中蔓延する埃でアレルギー状態が続いたり、体調は万全とはいえませんでした。長い休暇明けには思いがけずホームシックになり、精神安定剤を処方してもらったりと、精神的にきつい時期もありました。それでも私は配偶者が途中からこちらに来てくれて一緒に暮らしていたので、まだ恵まれて

いる方でした。そのため、週に一回フットサルをやったり、日本の NGO の人たちとバドミントンをしたりと、気分転換をするように心がけました。年をとってからの外国暮らしは、思ったよりも大変でしたが、今はなんとか一年を乗り越えることができホッとしています。

最後に、支えてくれた同僚と、ネパールで出会った良き仲間感謝の気持ちを込めて。ダンネバート！

斎藤文栄



UNFPA ネパールでの最後の日。フェアウェル・パーティにて事務所の皆と。